

①日付は、原子力規制委員会への管理下でない核燃料物質の発見の第一報をした日付以降の任意の日（提出する日付）を記載します。

管理下でない核燃料物質の発見に係る報告書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

原子力規制委員会 御中

▲□株式会社

発見された核燃料物質について

②会社名等とあわせて、担当部署を明記して下さい。

③核燃料物質を発見した経緯、使用許可の有無等を記載します。

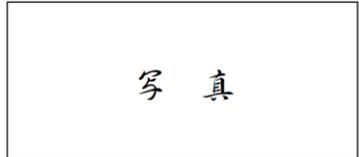
概要

▲□株式会社▲□△研究所において、発見された管理下でない核燃料物質(×××)の詳細は、以下の通りです。
なお、▲□株式会社▲□△研究所は、国際規制物資の使用許可を得た事業者ではないため、国際規制物資の使用許可申請、計量管理規定認可申請をすることとしております。

④核燃料物質を発見した場所の全景、詳細（保管庫等）の写真を掲載しています。
別紙に掲載していただいても結構です。

- 1. 発見日時
 - (1) 令和〇〇年〇〇月〇〇日〇〇時頃
- 2. 発見場所
 - 住所 〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇
 - (1) ▲□株式会社▲□△研究所
〇〇室 〇〇保管庫内で下記写真(a) ×××を発見しました。

⑤試薬ビンのラベルの記載内容が判別できる写真を貼り付けて下さい。
別紙に掲載していただいても結構です。



⑥核燃料物質を発見した場所（保管庫の表面、保管庫を設置した部屋等）の放射線量率を測定の上、記載します。
※放射線測定器をご準備出来ない場合は、記載を省略できます。その旨を記載をお願いします。

- (2) 放射線量率については、「5. 発見した物質の詳細」に記載しています。
 - 〇〇室(中心) ×× μSv/h
 - 〇〇保管庫前 ×× μSv/h

放射線測定器をご準備できない場合には、放射線量率の記載は不要です。

